

広報

ふくろい

6.1

人も自然も美しく 活力あふれる 日本一健康文化都市

No 147



**「女性ならではの視点で、
地域防災をサポート！」**
市消防団女性消防隊

今月の内容

原田市政の3期目がスタート!市長就任挨拶	2
新議員の皆さんをご紹介します	3
6次産業化の育成を進めています	5
はじめよう!健康チャレンジ!!	6
平成24年度 予算執行状況	8
ふくろい日記帳	10
袋井の人/グループ紹介	12
THE対談「環境について考えて、 袋井市をもっと潤いのあるまちに!」	13
街の写真館/市政Q&A	14
塩尻見聞録/環境ナビ/交通安全コラム	15
誇れるふるさとの川づくりプロジェクト	16
フクロインフォ	17
市民編集員がお伝えます Citizens' Eye	26
市長の散歩道/季節の健康レシピ	28

「夢が広がる楽しいまち」を目指して 次の世代へ確かな市政を！



袋井市長 原田英之

原田市政の

3期目がスタート！

任期満了に伴い、4月21日に行われた袋井市長選挙は、現職の原田英之市長が再選を果たしました。

合併から9年。3期目の原田市長が、次の世代へ向けた確かな市政を、市民の皆さんとともに力強くスタートします。

◎秘書広報課秘書係 ☎44-3103



当選証書の付与を受ける原田英之市長(4月22日)

市長就任のめらい

この度、多くの市民の皆様から温かいご理解とご声援を賜り、3期目の市政をお預かりすることとなりました。

皆様からお寄せいただいた深い信頼と大きな期待に、感謝とその責任の大きさをひしひしと感じています。

「市民の皆様が幸せを感じられるまち袋井」のため、全身全霊を傾けて取り組む覚悟であります。

◎これまでの8年間

合併後の2期・8年では、万全な医療体制構築のため、「中東遠総合医療センター」の建設や「袋井市立聖隷袋井市民病院」の整備を進めるなど、総合的かつ、切れ目のない地域医療体制の充実を図ってまいりました。

また、地震・津波対策として、公共施設や一般住宅の耐震補強はもとより、「平成の命山」や「津波避難タワー」の新設に取り組んでまいりました。

さらに、子育てへの支援として、待機児童ゼロを目指した民間の幼稚園の開設支援やこども医療費助成制度の拡充を行ってきたほか、産業振興や環境施策にも全力で取り組んでまいりました。

◎これからの4年間

3期目となるこれからの4年間は、皆様からいただいた貴重なご意見を着実に市政へ反映させることに加え、「日本一健康文化都市」という本市が目指すまちの将来像をさらに掘り下げ・磨き上げることで、個性と魅力にあふれた地域力を築くとともに、市民の誰もが喜びと誇りを実感できるまちを目指し、次の3つの施策を柱として取り組んでまいります。

1 市民の命を守ります

1つめは、「災害から命を守る防災対策」と「安心できる地域医療体制」の一層の充実です。

湊東地区の「平成の命山」や浅羽南地区の「津波避難タワー」に続く津波避難施設の新設を進めるほか、浅羽海岸の防潮堤かさ上げについて近隣市との連携を図る中で、県に強く働きかけてまいります。

また、「中東遠総合医療センター」・「袋井市立聖隷袋井市民病院」と開業医との連携を進めることで、市民の命を第一に考えた万全な地域医療体制の構築を図るとともに、旧市民病院施設の「総合健康センター」化により、日本一健康文化都市の実現を目指してまいります。

2 未来の宝・子どもを大切にします

2つめは、未来の宝である子どもの教育環境の充実として、待機児童ゼロを目指し子どもを産みやすく育てやすい環境を整えてまいります。

また、教育支援事業として、「フーちゃん先生」や「心の相談員」など新たな先生の増員配置を進めるほか、子どもの発達を総合的に支援する「こども支援室」の新設により、充実した体制での事業推進を図ってまいります。

3 活力ある豊かなまちづくりを行います

3つめは、「新たな産業の創出」と「地域資源の活用」です。

新東名を活用した新たな産業の展開を進めるとともに、「ICTを活用したまちづくり(総務省採択事業)」や市内の農産物など地域資源を活かした6次産業化の推進により、地域経済の活性化を図ってまいります。

以上の3つの柱を中心に、今後の袋井市の進む方向性を明確に打ち出し、「夢が広がる楽しいまちふくろい」の実現に取り組んでまいります。

今後とも、なお一層のご理解とご支援をくださいますようお願いいたします。

新議員の皆さんをぜひ紹介します

4月21日、市議会議員選挙が行われ、20人の市議会議員が選出されました。

議員の皆さんに抱負を伺いました。【50音順・敬称略】

問 議会事務局議事調査係 ☎44-3143



抱負	写真	氏名
	自治会 党派名 当選回数	

秋田 稔 (あきたみのる)



西区
無所属
当選3

新市建設に向けて、いま一度、事業の検証を。そして、当面の課題として防災対応を第一に進めなくてはならないので、頑張って市政運営に取り組みます。

大石 重樹 (おおいししげき)



諸井
無所属
当選1

安全で住み続けたいまちづくりには、防潮堤のかさ上げなど地震津波対策や液状化対策が不可欠です。未来に夢が持てる地域づくりに励みます。

大庭 通嘉 (おおばみちよし)



土橋
無所属
当選3

限られた財政の中、事業の選択と集中、優先順位を見極め、確かな市政を目指し、これまでの経験を活かして議会活動に取り組んでまいります。

兼子 春治 (かねこはるじ)



村松上
無所属
当選3

新東名高速道路を活かした袋井市の元気再生と、本市が中東遠の中軸都市として発展するよう取り組みます。

伊藤 謙一 (いとうけんいち)



月見町
無所属
当選1

市民の皆様方、お一人おひとりから学ばせていただくつもりで、まずは学ぶ姿勢を大事にしたいと思えます。よろしくお願ひ申し上げます。

大場 正昭 (おおばまさあき)



川会
無所属
当選3

誰もが暮らしやすく、すべての人が輝くまち・市にしていきたいです。市民の皆様の声を確実に届け、すぐに行動、実行できることから始めます。

岡本 幹男 (おかもとみきお)



松原
無所属
当選1

安全安心を基盤にした活力あるまちづくりに取り組みます。市民の皆様のご要望に応え、行政の機能を最大限発揮できる議会活動をします。

鈴木 弘睦 (すずきひろちか)



下町
無所属
当選1

この地に住まう皆様やこの地で産まれた子どもたちのために、お手伝いをさせていただきます。初心を忘れず人間らしい議会活動を目指して活動してまいります。

高木 清隆 (たかき きよたか)



大門二丁目
無所属
当選3

まちの安全・健康・利便・快適・個性に視点を置き、住みよいまち・住みたくなるまち・コミュニケーションあふれるまちづくりに取り組みます。

寺井 紗知子 (てらい さちこ)



砂本町
無所属
当選3

子どもたちの笑顔と、年をとつても安心の暮らしがあるまちを目指し、皆様とともに課題解決に向けて取り組んでいきます。

戸塚 文彦 (とつか ふみひこ)



法多
無所属
当選3

地域資源を活かしながらパートナーシップによる特色あるまちづくりを目指し、新エネルギーの活用・子育て支援・高齢者対策などに取り組みます。

廣岡 英一 (ひろおか えいいち)



湊西
無所属
当選3

市民皆様の安全・安心を確保し、袋井らしさを伸ばすこと。津波防災と地域づくり、健康文化のまちづくり、議会の体質づくりに頑張ります。

高橋 美博 (たかはし よしひろ)



大谷
日本共産党
当選3

子育て支援策と教育環境の充実、暮らしと福祉優先の市政を目指して働きます。また、議会として行政のチェック機能の発揮に努めます。

寺田 守 (てらだ まもる)



中久能
無所属
当選2

中東遠の中軸市として交通の要衝に位置し、恵まれた歴史・地域資源に囲まれた袋井市。この可能性を掘り起こし、発展させていきます。

永田 勝美 (ながた かつみ)



太田
無所属
当選3

議員として大切なことは、常に問題意識を持ち続け、政策には理念と心が必要です。何のためか、誰のための政策なのか、疑問をぶつけて頑張ります。

村松 尚 (むらまつ たかし)



堀越上
無所属
当選3

安心と安全のため、防災対策と医療の充実を推進します。耐震基準に満たない市民体育館の建て替えを、速やかに実現できるように訴えてまいります。

田中 克周 (たなか よしかね)



方丈南
無所属
当選3

将来まで安心できる袋井市を目指し、教育の充実・地域医療の推進・財政健全化に取り組みます。子どもにツケをまわさない政治に努力します。

戸塚 哲夫 (とつか てつお)



富里中
無所属
当選1

地域の課題を共有し、解決に向け、これまでの行政経験を活かし、皆様と市政のパイプ役を確実に果たしてまいります。

沼上 賢次 (ぬまか みけんじ)



梅山
公明党
当選2

「1人ひとりの声が原点」をモットーに、高齢者や障がい者支援の充実、子育て・教育環境を整備。「安全・安心の袋井」を目指します。

山田 貴子 (やまだ たかこ)



平宇
無所属
当選2

女性目線のまちづくり、「袋井市に住んで良かった、住み続けて良かった、そして住んでみたい」と思える街に、安全安心な生活を敵守します。

NEWプロジェクト始動！ 新たな取り組みを紹介します

このコーナーでは、袋井市の新たな取り組みを、シリーズで紹介していきます。

6次産業化の育成を進めています

袋井市には、お茶やメロン・米などの農産物や企業の加工技術・販売ノウハウ、静岡理科大学が持つ専門知識や高度な技術など、様々な「地域資源」が豊富にあります。

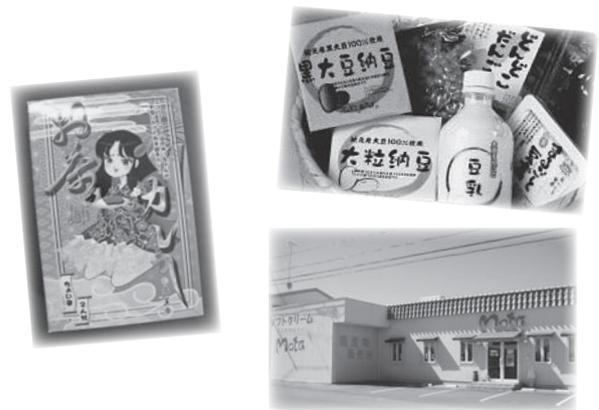
6次産業化とは、こうした「地域資源」を有効活用し、農業者(1次産業従事者)がこれまでの原材料供給者としてだけでなく、自ら加工(2次産業)・流通や販売(3次産業)に取り組む経営の多角化を進めることで、所得の向上を目指すものです。こうした経営の多角化(6次産業化)の取り組みは、地域の活性化にもつながることが期待されています。

☎農政課農業振興係 ☎44-3133

◎6次産業化の取り組みには、どんなものがあるの？

現在、袋井市内では、6次産業化の取り組みとして次のような取り組みが行われています。

- ◇農産物の直売店・農家レストランの開設
- ◇加工品の製造・販売(お茶を活用したカレーや塩、米粉を活用したホットケーキミックス、瞬間冷凍によりいつでも新鮮な状態を保った「茶葉」の料理への活用、牛乳を使用したスイーツ など)
- ◇レストランやホテルなどへの直接流通



◎6次産業化に対する支援・補助制度

1 6次産業化法に基づく国の認定(国の支援制度)

◇農業者が、6次産業化法に基づいて農産物の生産及びその加工または販売を一体的に行う総合事業計画を作成し、農林水産大臣の認定を受けると、各種支援(施設整備補助・商品開発のアドバイザー派遣など)を受けることができます。

2 市独自の支援(補助)制度

◇市では、1の6次産業化法に基づく国の認定を受けられない場合でも、市独自の制度で6次産業化に取り組む農業者の皆さんを支援していきます。

【補助制度】

対象者 次のいずれかに該当する方

①認定農業者 ②市内に経営耕地を有する3戸以上の販売農家で構成する団体

対象となる経費 新たに農産物の加工に必要な機械購入に要する経費(購入費・設置費など)または、新商品の開発経費(原材料費・コンサルタント費・調査分析費用・機械借上料・試作費・デザイン委託料など)

補助額 対象経費の2分の1以内(上限50万円)

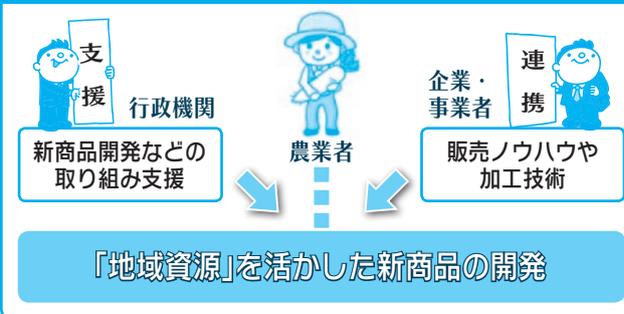
◇上記の補助制度のほかにも、「先進事例の紹介や海外輸出の方法などについて学ぶセミナーの開催」、「商談会への参加支援、ホームページ作成や交流会などマッチングの場づくり」、「ふくろい宣伝隊事業によるPR」など、様々な支援を実施していきます。

3 農業ファンドの研究

◇国では、今年2月1日に「株式会社農林漁業成長産業化支援機構」が開業し、農業者が主体となって新たな事業分野を開拓する事業活動などに対し、農林漁業成長産業化ファンドを通じて、加工や販売など生産性の向上のために必要な設備などの投資や経営支援を実施しています。

◇市では、ファンドを活用し、袋井市を元気にする新たな農業の展開について「袋井市6次産業化研究会」を設置して研究を進めていきます。

6次産業化支援のイメージ



農業者・事業者からの6次産業の
提案・相談をお待ちしています！



はじめよう! 健康チャレンジ!!



袋井市は、「日本一健康文化都市」の実現を目指し、健康的な生活習慣の定着を図るため、平成19年度から『健康チャレンジ!! すまいる運動「健康マイレージ制度」』を実施。今年で7年目を迎えます。

平成25年度は、ポイント交換メニューに「野菜いっぱいマーク表示店」(取扱店)で利用できる『野菜いっぱい!!共通お食事券』が追加されたほか、健康に役立つ情報が携帯電話やパソコンに配信されるサービスが加わり、さらに魅力的になりました。

健康づくり政策課健康企画係 ☎44-3138

「健康マイレージ制度」って どんな制度なの?

健康マイレージ制度とは、参加者が健康づくりの取り組み目標(運動面と食事面)を立て、「e-すまいる(携帯電話)または、「すまいるカード(はがき)」で目標の達成状況を報告すると、ポイントがたまる制度です。

ためたポイントは、市が認定した幼稚園や学校などに寄付したり、公共施設の利用券や民間の登録サービス券と交換したりできます。

対象者 市内在住、在勤、在学の15歳以上の方(中学生は除く。3歳~中学生は、すまいる手帳での参加となります)

対象期間 7月1日(月)~11月30日(土) (153日間。ただし、3歳~中学生は、6月15日(土)~7月14日(日)の30日間)

「すまいる」で参加する

健康マイレージ制度への参加方法は、携帯電話を利用する「e-すまいる」と、はがき型のカードを利用する「すまいるカード」の2種類があります。

「e-すまいる」で参加する

e-すまいるは、携帯電話のメール機能を活用して、健康づくりの記録を入力する簡単なシステムです(ご利用には、初期登録が必要となります)。本年度は、新しく健康情報発信サービスを開始し、定期的に健康に役立つ情報をメールで発信します。

① 参加しよう

参加方法 1 「携帯電話(e-すまいる)」で参加する

登録する(初回のみ)

①登録は、kenkoudukuri@city.fukuroi-shizuoka.jpに、タイトルを「すまいる」として送信してください(本文は入力不要)。

◇二次元コード対応の携帯電話をお使いの方は、右の二次元コードをご利用ください。



②メール送信後、数日以内に、市から「e-すまいる登録のお願い」というメールが送信されます。本文に記載されているURLから登録サイトへアクセスし、利用登録と目標を入力してください。登録完了のメールが届けば、手続き完了です。

参加方法 2 「すまいるカード」で参加する

目標の設定

◇「すまいるカード」に、目標を記入してください。

◇「すまいるカード」や「e-すまいる利用ガイド」

は、6月15日(土)から、公民館などの市内公共施設で入手いただけます。



② 記録しよう

e-すまいる メールを受信して実践状況を入力

市からのメールを受信し、専用サイトにアクセスして、あなたの健康づくりの実践状況を入力・登録してください(※過去15日間の記録まで、入力・更新可能)。

すまいるカード カードに記録・カードを提出

カードに記録

掲げた取り組みができた日の欄には、実践状況により「◎」か「○」を、ウォーキングの記録欄には、歩数または、歩行時間を記入してください。

カードの提出

1か月の実践状況を記録した「すまいるカード」を、市へ提出してください。

提出方法 ①郵便ポストへそのまま投函(切手不要)

②市役所、支所、袋井・浅羽保健センター、月見の里学遊館に設置された専用の提出箱への投函

提出時期 取り組んだ月の翌月10日まで

◇提出時期を過ぎての提出も可能ですが、最終の提出期限は、平成26年1月31日(金)までとなります。



菜園では、みんなでじゃがいもを育てました!

袋井ハロー保育園
園児用菜園の整備費として活用しました!



運動会でのパラバルーン使用の様子

山梨幼稚園
パラバルーンなどの購入費として活用しました!

◇ポイント交換メニューに「野菜いっぱい!! 共通お食事券」が追加されました。野菜いっぱいマーク表示店(取扱店)で使用できます。詳しくは、参加ガイドまたは、ホームページをご覧ください。



ポイントを活用しよう!
ためたポイントは、市が認定した保育所・幼稚園・学校などへ寄付できるほか、民間の登録サービス券などと交換できます。

「すまいるカード」で参加する
健康づくりの取り組み目標を立て、毎日の実践結果をカードに記入し、月ごとに郵便ポストまたは、市役所・支所・保健センター(袋井・浅羽)・月見の里学遊館に設置する専用の提出箱に投函してください。

入力した健康づくりの記録は、歩数記録なら1日の平均歩数や月間歩数、食事記録なら1日の平均野菜摂取量など、様々な形で結果が確認できます。
また、参加者全員の記録の集計による月間歩数ランキングや、歩数記録の合計による「日本縦断ウォークの旅では、今どこの駅?」など、取り組みの励みになる内容がたくさん用意されています。

④ ポイントを使おう

e-すまいる 申請も携帯電話からOK!

◇申請期限内であれば、いつでも「e-すまいる」にて申請できます。

すまいるカード 申請書・ファクス・メールで申請を

◇すまいるカードに添付されている「ポイント寄付・交換申請書」を使って郵送で申請できるほか、ファクスやEメールでも申請できます(様式は自由)。ファクスやEメールでの申請は、タイトルを「ポイント寄付・交付申請書」とし、次の事項を必ず明記してください。

記載必要事項 ①ポイント保有者の住所・氏名・電話番号・生年月日・お住まいの自治会 ②ポイント総数(不明な場合は、お問い合わせください) ③ポイント寄付先団体番号と寄付するポイント数(寄附の場合) ④交換を希望するサービス券などの名称と交換枚数(各種サービス券と交換の場合)

◇申請書は、市ホームページからもダウンロードできます。

申請先・交換窓口の場所 市役所2階健康づくり政策課
FAX44-3117 ✉ kenkoudukuri@city.fukuroi.shizuoka.jp

申請受付・交換窓口の開設時間

8:30~17:15(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

③ ポイントがたまる

e-すまいる ポイントは自動計算! 確認も携帯で

◇携帯電話「e-すまいる」で入力・登録していただいた健康づくりの実践状況に応じて、ポイントが貯まります。

「e-すまいる」なら、登録特典として50ポイント進呈!

◇ポイント数は、携帯電話の画面に表示されます(自動計算)。

すまいるカード ポイントは市で管理します

提出された「すまいるカード」に記録されている健康づくりの実践状況に応じて、ポイントが貯まります(ポイント数は、市で管理します)。

ポイントの申請期限は、平成26年1月31日(金)までです!

ポイントがあれば、期間内なら何回でも随時申請できますが、申請期限を過ぎたポイントはすべて無効となります。また、ポイント寄付の場合を除き、他者へのポイントの譲渡はできません。

平成24年度

予算執行状況

平成24年度の市の予算執行状況をお知らせします(平成25年3月31日現在)。

市民の皆さんから納めていただいた税金や、国や県から交付されたお金がどのように使われているのをご覧ください。
 なお、4月1日から5月31日までの2か月間は、収入・支出を整理する出納整理期間が設けられていますので、
 今回の金額と決算額が異なる場合があります。確定後の決算状況は、本紙11月1日号でお知らせします。

◎問 財政課 財政係 ☎ 44-3159



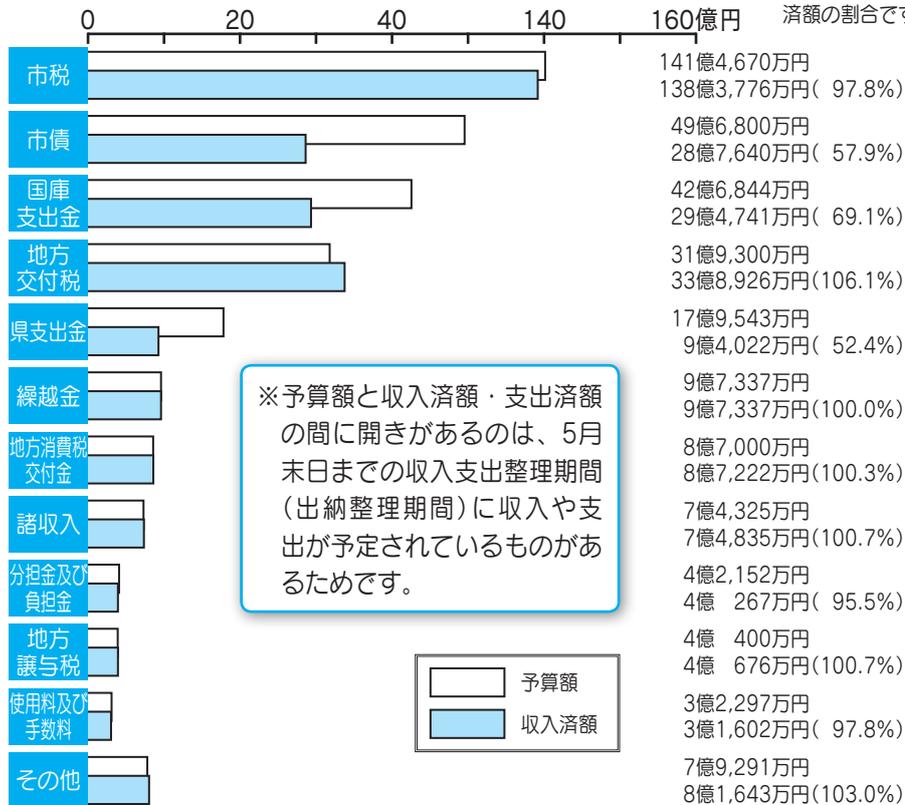
一般会計

保健、福祉、ごみ処理、道路や学校の整備など、市民の皆さんの暮らし全般に関係のある事業に使われる会計です。

歳入

予算額 328億9,959万円
 収入済額 285億2,678万円

カッコ内の数値は、
 予算額に対する収入
 済額の割合です

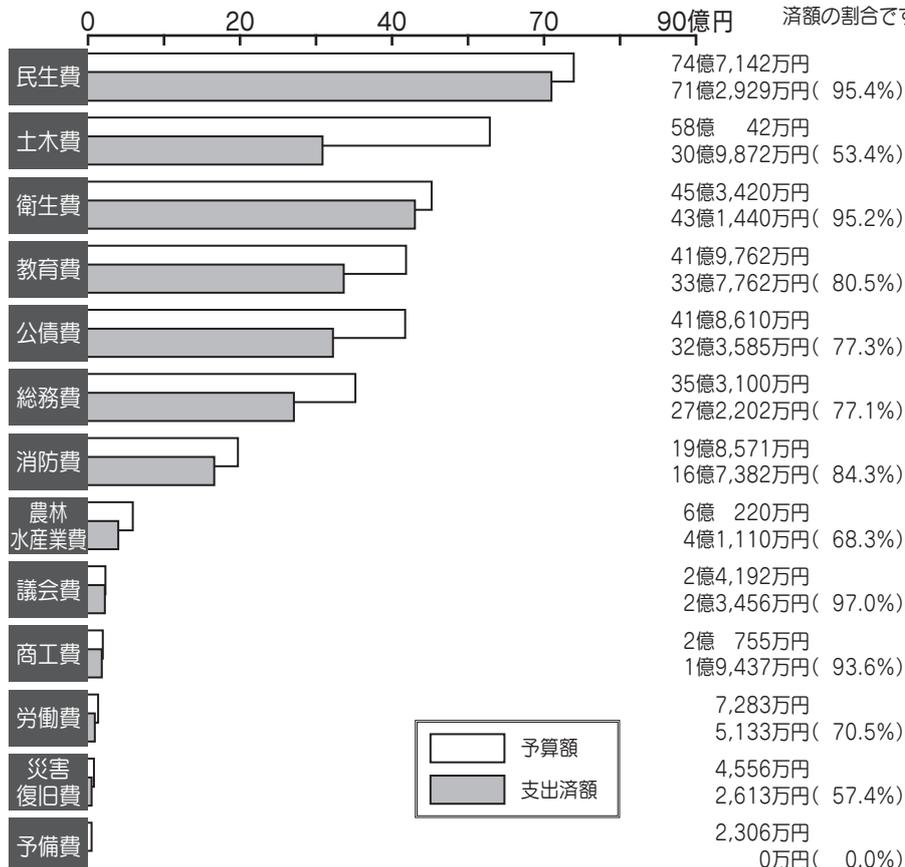


※予算額と収入済額・支出済額
 の間に開きがあるのは、5月
 末日までの収入支出整理期間
 (出納整理期間)に収入や支
 出が予定されているものがあ
 るためです。

歳出

予算額 328億9,959万円
 支出済額 264億6,921万円

カッコ内の数値は、
 予算額に対する支出
 済額の割合です



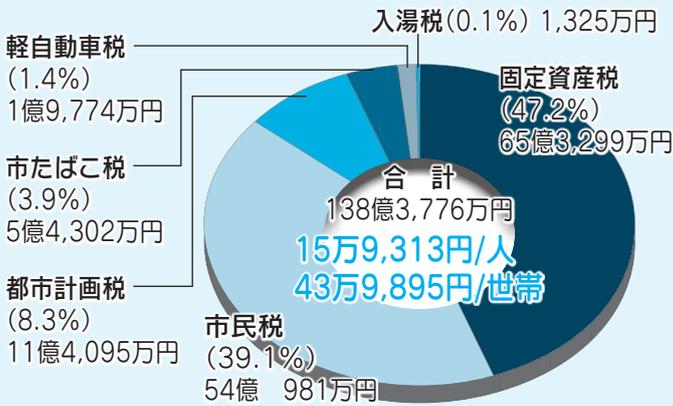
特別会計

◇国民健康保険や介護保険、公共下水道など特定の事業のために一般会計と区別して使われる会計です。

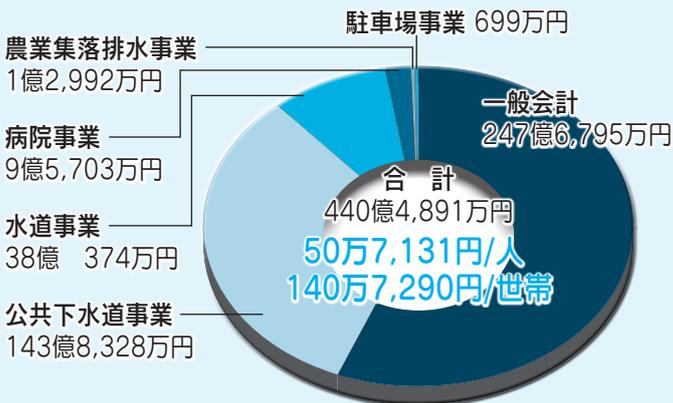
会計名	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
土地取得	3億円	1527万円	5.1%	1,067万円	3.6%
国民健康保険	82億4,800万円	75億4,877万円	91.5%	73億3,420万円	88.9%
後期高齢者医療	5億6,700万円	5億5,865万円	98.5%	4億8,873万円	86.2%
介護保険事業	48億7,990万円	47億4,717万円	97.3%	43億8,737万円	89.9%
公共下水道事業	18億 200万円	15億5,500万円	86.3%	15億 246万円	83.4%
農業集落排水事業	1,670万円	1,684万円	100.8%	1,371万円	82.1%
駐車場事業	8,060万円	7,765万円	96.3%	7,328万円	90.9%
訪問看護事業(※)	1,425万円	1,422万円	99.8%	1,422万円	99.8%
合計	159億 845万円	145億3,357万円	91.4%	138億2,464万円	86.9%

※訪問看護事業特別会計は、平成24年12月28日で廃止となりました。

市税の負担状況



市が借りているお金



◇市が大きな建設事業などを進めるために、国や銀行などから借りているお金です。事業ごとに返済期限が設定されていて、短いものでは5年・長いものでは30年をかけて市税や料金などで返済します。

市有財産

▽基金積立金…72億1,329万円 ▽有価証券…6,804万円
 ▽出資金…4,064万円 ▽合計…73億2,197万円

公営企業会計

◇公共の利益を目的として企業を経営する独立採算の会計です。一般会計や特別会計と異なり、歳入や歳出の性質によって、事業で得られる収益と、それに掛かる費用の「収益的収支」、将来に備えて行う建設事業などの費用の「資本的収支」に分類して予算を編成・執行しています。

●病院事業会計

- ◇入院患者数 46,778人
- ◇1日当たり入院者数 128人
- ◇稼働病床利用率(全400床) 32.0%
- ◇外来患者数 112,679人
- ◇1日当たり外来患者数 464人

区分		予定額	執行額
収益的収支	事業収益	57億4,046万円	53億6,382万円
	事業費用	58億7,500万円	48億4,184万円
資本的収支	資本的収入	3億2,204万円	3億2,203万円
	資本的支出	3億1,700万円	1億9,565万円

●水道事業会計

- ◇総配水量 11,529,325㎡
- ◇1日平均配水量 31,587㎡
- ◇給水戸数 32,547戸
- ◇給水人口 84,084人
- ◇1人1日平均配水量 376ℓ

区分		予定額	執行額
収益的収支	事業収益	15億4,000万円	14億5,788万円
	事業費用	15億4,000万円	9億7,106万円
資本的収支	資本的収入	6,700万円	5,426万円
	資本的支出	7億6,270万円	7億 540万円

※収入が支出に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

◇「市税の負担状況」「市が借りているお金」の数値は、平成25年3月31日現在の人口…86,859人、世帯数…31,457世帯で算出しています。

ふくろい 日記帳

4/17, 18

浅羽東幼稚園「園外保育」・浅羽東小学校「1年生を迎える会」
こいのぼりのもとで仲良くなれたね！



こいのぼりたくさんだね！



お姉さん、お兄さん力持ち！

4月17日、浅羽東幼稚園が園外保育で、18日には浅羽東小学校が新1年生を迎える会で、それぞれ諸井里山を訪れました。諸井里山では「諸井里山の会」の皆さんが、80匹程のこいのぼりたちと色とりどりの花々と一緒に笑顔で出迎えてくれました。

浅羽東幼稚園の年中・年長児90人は、里山の豊かな自然の中で、山登りをしたり一本橋を渡ったりとみんな元気いっぱい。子どもたちはたくさんこのぼりを見上げて「とってもきれいだね」「ぼくは青いのが好き」と目を輝かせていました。

新1年生を迎える会は、全校児童がふれあうことで1年生が楽しい学校生活が送れるようにと、上級生が計画したものです。上級生が下級生たちの手を取り、里山の中をかけっこしたり「みんなで食べるとおいしいね」と仲良くお弁当を食べたりして楽しんでいました。



フッピー日記



袋井市のPR頑張りました！

5月11日、ふじさんめっせで行われた「ろうきん「ふもと会」第21回住宅フェスティバル」に行ってきました。

県東部へのお出かけは初めてだったので緊張しましたが、フッピーに会いに来てくれたお友だちがいたり、ご当地キャラのお友だちも増えたりととっても楽しかったです。

5/8

袋井東小学校
自分の安全は自分で守る！

5月8日、袋井東小学校で「防災講話」が行われ、6年生児童44人が元小学校教員の筒井千鶴子さんを講師に、東南海地震を学童のころに体験された話を聞いたり、防災紙芝居を見たりして東海地震への心構えを学びました。

筒井さんから「たくさん地震のことを知って、もしもの時に自分の命を守れるようにしてください」とアドバイスをもらった児童たちは真剣なまなざしでうなずき、「自分の知らない地震の体験を聞けて良かった」といった感想が聞かれました。



紙芝居を真剣に見る子どもたち

5/2

笠原小学校 お茶摘み
袋井のお茶を釜石市の小学校へ



みんなで摘むと楽しいね！

5月2日、笠原地区にある秋田製茶の茶畑で、笠原小学校の全校児童148人が、東日本大震災で被災した岩手県釜石市へ送るお茶の摘み取りを行いました。

児童たちは「釜石のみんなが喜んでくれるといいな」と、1人ひとり丁寧に茶の葉を摘み取りました。

今回摘んだお茶は製茶し、手紙を添えて釜石市の唐丹小学校へ贈られます。この支援活動は今回で3回目となり、唐丹小学校から児童や保護者からお礼の手紙が届くなど交流を深めています。笠原小学校ではこのような活動を通して、思いやりや感謝の心・共生の心を学んでいます。

4/27,28

「メロープラザ発!!市民提案事業」・「協働まちづくり公開プレゼンテーション」 みんなで提案、よりよいまちづくり!



限られた時間の中でポイントを絞り、審査員や一般市民に分かりやすく工夫しながら、発表されていました。



4月27日、メロープラザで「メロープラザ発!!市民提案事業」が、28日には市役所3階301会議室で「協働まちづくり事業公開プレゼンテーション」が開催され、市民活動団体が事業の提案を行いました。

メロープラザでは、同施設の新たな活用法や地域文化の創造、防災、健康づくりなどをテーマとした事業発表が行われ、参加者から「さらに身近な存在となれば、地域文化のシンボリックな施設になるのではないか」との声が聞かれました。

協働まちづくり事業では、約100人が見守る中、15の市民活動団体が地域課題の解決や住民ニーズの実現に向けた地震対策の推進や、子育て環境の充実などの提案(17事業)を発表。今後、協働まちづくり推進委員会の審査を経て、行政も一緒になって練り上げ、協働でまちづくりに取り組んでいきます。

4/26

笠原保育所 子どもの日の集い

オリジナルソングも披露! フッピーと一緒に元気な子になろう!

4月26日、笠原保育所で園児たちの健やかな成長を願って「子どもの日の集い」が行われました。

園庭に子どもたちが集まると、フッピーがスペシャルゲストとして登場! 「大きくてかわいい」「フッピーの歌を歌ったから来てくれたのかな」と子どもたちは大興奮!

手作りのこいのぼりパトンを使ったりリレーをしたり、元気な子になるよというメッセージ付きのメロンパンをもらったりして楽しんでいました。

最後に、4歳児・5歳児らがフッピーのために作詞・作曲した笠原保育所オリジナルソング『大好きフッピー』を全員で歌い、「元気な子になるよ」とフッピーに約束していました。



フッピーが応援する中、元気にリレー

5/12

メロプラフェスタ2013

みんな参加で、いっしょにやらまい!



ペーゴマに挑戦!

5月12日、開館3周年を迎えたメロープラザで、メロプラフェスタ2013を開催しました。

今回は、利用グループによるギター演奏やフラメンコなどのステージ発表、陶芸・ガラスアート・書道・公募した「昭和を感じるもの」などの展示に加え、「世代を超えた交流、知識や技術のお持ち帰り、地域文化を伝える、みんな参加」の4つをテーマに、トントン紙相撲や昔の遊び、カラーワイヤークラフト、いなりずしづくりなどの体験やお茶会、洋服の交換会などが行われました。

参加者からは、「若い人たちと交流が出来てうれしかった」といった声も聞かれ、多くの方が楽しみながら交流することで、地域の核となるイベントづくり・施設づくりの基盤を強化することができた1日になりました。



世の中の喜怒哀楽を

自分の心で表現していく

「第21回 ミレール友好協会展」
日本支局芸術大賞受賞

浅原哲則さん(富里中)



ミレール友好協会とは

フランスの画家ジャン・フランソワ・ミレーの活動と精神を永遠に伝え続けるため、1901年にフランスの政令に基づき本部が発足され、日本では1991年に支局が開設。

芸術を通じて日仏文化交流を促進し、国内展では、全国から日本画・洋画・彫刻・工芸・書の作品を募集し、審査が行われます。



筆を片手に次の作品を手がける
浅原哲則さん

「第21回ミレール友好協会展」に日本画「嵐下り」を出展され、4月27日に開催された受賞式で、見事に日本支局芸術大賞に輝いたのが、浅原哲則さん(65歳)です。

幼い頃から絵にふれ

独学で日本画の世界へ

浅原さんが日本画を本格的に描き始めたのは、約10年前。

「小学生のころからスケッチブックを持ち歩いていましたが、美術大学などには通わず、就職してからも趣味程度で風景画などをスケッチをしていました。本格的に絵画に取り組み始めたのは会社を早期退職してからですね」

師事する人がいないため、日本画に必要な画材から手法まで、独学で模索しながら描いてきたという浅原さん。

ここまで続けられたのは、陰ながら支えてきてくれた家族の理解と協力があったからこそと少し照れくさそうに話してくれました。

その時その時の感性を大切に

自分も作品も変化していく

1つの作品が出来上がるまでにかかる期間は、約4か月。製作中にも次の作品を模索し、イメージを言葉でメモに残しながら同時進行で進めているそうです。

「感受性を豊かにするため、日ごろから自然と環境、生活に気を配り、情報

をこまめに吸収し、自分に刺激を与えています。しかし、アトリエに入ったから、気持ちの温度差が作品に現れないように気を付けています」

時には製作依頼と締切に追い詰められ、自分は印刷機なのかと感じ、絵をやめたいと思うこともありましたが、絵をやめたらきつとつまらない人生になっていただろうという浅原さん。

年齢に応じて感性が変わり、鋭い印象の作品が多かったのが、そこに膨らみを持たせられるようになったと今までの作品を振り返ってくれました。

人が足を止めざるを得ない

絵を描き続けたい

「様々な賞をいただくほど、自分への重圧が強まり、さらに精進しないと行けないという責任を感じますが、それでも自分の絵を見た人が足を止めざるを得ないような引力のある絵を描き続け、生涯現役でありたいです」と笑顔で今後の抱負を語ってくれました。

これからも浅原さんの心で表現した日本画を描き続け、袋井から全国、そして世界へ発表していただけたらいいですね。

袋井で活動中

グループ紹介

歌を通して人との出会いを大切にしています!

私たち「いちごクラブ」は、歌を歌うことが好きな人たちの集まりで、月1回、講師のレッスンを受けながら、歌のボランティアの慰問活動を行っています。

レッスンでは、好きな歌から練習して、歌い手に合った歌を選ぶようにしています。レッスン後には、前回の慰問活動の反省や次回の打合せなども行います。

クラブ名は「一期一会」とイチゴをかけたもの。現在、60歳以上の9人で活動しています。歌の好きな方を募集中です!一緒に活動してみませんか?まずは、気軽に見学または、お問い合わせください。

いちごクラブ



メンバーの皆さん

活動日 ①レッスン…月1回(第1月曜日)午前9時30分~正午
②慰問活動(歌のボランティア)…月1回
活動場所 ①…白雲荘 ②…老人福祉施設ほか
代表(講師) 近藤 豊富さん(湊中) ☎・FAX23-5593

THE 対談

皆さんの「環境」への関わり、イメージは？

市長：皆さんが「環境」という言葉から連想するイメージや生活との関わりを教えてください。

伊藤：資源ごみのリサイクルなど環境関連の仕事に携わっています。生活の中では、地産地消や自給自足に興味があり、耕作放棄地を借りてニンニク栽培を行っています。

小坂：家づくりの仕事に携わっているのですが、省エネルギーでも快適な住環境や、自然とふれ合う・自然に負荷をかけない「環境と共生する」住宅を目指しています。

仕事でも個人でも環境に関わっていきなさい



伊藤大樹さん(木原) グリーンカーテン設置支援や環境教育授業を実施

6月は「環境月間」です。今回は、様々なかたちで「環境」に関わっている皆さんと市長が対談しました。

「環境」について考えて 袋井市をもっと潤いのあるまちに!

子どもたちにも環境について考えてもらえたら



川島彩乃さん(浅羽) 菜の花エコプロジェクト 菜の花サポーター

川島：育児休暇をいただいた時に「環境」について学ぶようになりました。これからは担う子どもたちに少しでも環境のことを考えてもらえたらと思い、家族で市の菜の花サポーターの活動などに参加しています。

村松：私にとつての「環境」のイメージは、子どもが遊びやすいか・住みやすいかなど、自分の生活環境に照らし合せることが多いですね。一方で、仕事で商品に施された梱包などを見て、これがおみになるのかと考えることもあります。

中江：自分自身が育ってきた「環境」と、いまの子どもたちが育っている「環境」が大きく違

う印象がありますね。まちが都市化したり交通量が増えたりして、身近なところで自然とふれ合う「環境」が減ってしまったことは残念だなと感じます。

市長：「環境」といっても「生活環境」や「自然環境」の意味がありますね。自然と共生して、生活にうまく活用できれば、省エネや省資源化も進みますね。

自然と共生した「環境」で潤いのあるまちづくりを



袋井市長 原田英之

袋井の「環境」を良くするためには?

市長：袋井市の「環境」をもっと良くする・住みよいまちにするためには、どのような取り組みが必要だと思いますか?

知ってもらうことでより積極的な取り組みを



村松さゆりさん(川井中) 各種環境保全活動学習会へ参加

村松：ごみの分別など「環境」に関する取り組みについて、なぜ行う必要があるのか、その結果どうなるのかを、もっと知ってもらうことが必要だと感じます。知ってもらうことで、より積極的に取り組んでもらえるのではないのでしょうか。

伊藤：「環境」のことに限らず、大人になってから何かを始めようとするの大変ですよ。小さなころから「環境」に関する教育を実施することで、ごみの分別などの取り組みも自然にできるようにするのがいいと思います。

小坂：日照時間の長さなど袋井市の特色に合った快適な住環境が整備されれば、人が健康に

快適な住環境の整備で人もまちも健康に



小坂教光さん(木原) 「市民環境ネットふくろい」参加、県地球温暖化防止活動推進員

なつてもちも健康になれると思います。そのために、太陽光発電や省エネ住宅などが効果的に広まっていってほしいですね。

川島：自然に逆らわない暮らし方が大切だと思います。1人ひとりがごみを減らしたり、もし便利なものがなかったらという想像をしたりしながら、まち全体に笑顔があふれるあたたいまちになつて欲しいです。

みんなの小さな積み重ねで結果的に大きな効果を



中江絹乃さん(三門町) 各種環境保全活動学習会へ参加

中江：毎日積み重ねていけるような無理のないエコ活動が大切。みんなが少しずつでも気に掛けていけば、結果的に大きな効果を生み出せると思います。

市長：社会全体で「環境」についての意識が高まってきたいます。袋井でも、みんながさらに深く「環境」について考えついでほしいです。





いとこ同士で同級生です

横浜に嫁いだ長女と地元にいる次女の子どもたちです。半年違いだけど同級生です。左にいる方が半年お兄ちゃんです。(横井遥琉くん、渡辺賢志郎くん、ともに2歳) 加藤美園さん 神長中



ここにこおしゃべり♪

笑顔で「あー、うー」と一生懸命おしゃべりしてくれるようになりました。『パパ』『ママ』と呼んでくれる日を楽しみにしています！

芝田煌真くん(6か月) 称宜弥

街の写真館

地域やサークルの行事、お気に入りの写真や子どもの写真などを郵送してください。写真には、タイトル、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、電話番号、自治会名を書き添えてください。

送り先

〒437-8666

袋井市役所 秘書広報課
広報広聴係



第7回俳句創作大会表彰式

2月24日、メロープラザで新袋井フォーラム主催「俳句創作大会」の表彰式を行いました。合計で1,000句を超える多数の応募があり、会場には、俳句の表彰を受ける小・中学生やご家族の方など、65の方々にご参加いただきました。

新袋井フォーラム

教えてフッピー

市政Q&A



Q 大雨による被害を防ぐための工事や移転、地震の際のブロック塀倒壊を防ぐための撤去や改善に対する補助制度があると聞きました。どのような制度なのでしょうか？

A 市では、次のような補助制度を設けています。事前に対策を行い、被害の減少に努めましょう。

①住宅かさ上げ工事補助制度

対象 過去に大雨などにより床上・床下浸水の被害を受けた住宅のかさ上げ工事をするため、金融機関などから借り入れをする方

利子補給金額 かさ上げ工事のために借り入れる金額600万円までの利子が補給金の対象で、1戸あたり87万円が限度額です。

②がけ地移転補助制度

対象 傾斜が30度を超え、高さが2mを超えるがけ地に住宅が近い場合、安全な場所へ移転する方

限度額 ①危険住宅の除去などに要する経費…78万円
②移転する住宅の建設費または、購入費…444万円
③移転する土地の取得費…206万円
④移転する土地の造成費…58万円

※②～④は、金融機関などからの借入金の利子に対する補助

③ブロック塀の撤去・改善補助制度

補助額 ▽撤去…工事にかかる費用と基準額(塀の長さ(m)×8,900円)を比べて少ない額の2分の1以内(1敷地20万円まで) ▽改善…緊急輸送路沿いなどで、改善にかかる費用と基準額(塀の長さ(m)×38,400円)を比べて少ない額の2分の1以内(1敷地25万円まで)

※設置場所や塀の高さなどにより、補助の対象とならない場合もあります。

① …☎(☎) 建築住宅課営繕係 ☎44-3139

②③ …☎(☎) 建築住宅課建築指導係 ☎44-3123

姉妹都市塩尻見聞録

●塩尻の夏のイベントを紹介します

◆春季御野立記念祭(6月24日(月))

塩嶺御野立記念祭は、明治天皇が明治13年6月24日に塩尻市と岡谷市の境に位置する塩尻峠を訪れたことを記念し、大正4年10月に記念碑が建立されて以来、毎年開催されている祭典です。また、昭和22年10月には、昭和天皇もこの地を訪れています。

塩尻峠を挟んだ両市の関係者が、午前10時に「一同、礼」の掛け声に合わせて一礼するのみの式典で、わずか数秒で終わりになることから、日本一短い祭典といわれています。式典は短いものですが、塩尻市と岡谷市の意見交換の重要な場となっています。



式典の様子

◆第60回記念大会 高ボッチ高原観光草競馬大会(8月4日(日))

今年60回目の節目を迎える「高ボッチ高原観光草競馬大会」は、標高が1,600m以上ある高ボッチ高原で行われ、日本一高い場所で行われる草競馬大会として知られています。

大会には、県内外から競走馬や農耕馬、ポニーなど約100頭が集まり、爽やかな高原の風の中でレースを繰り広げます。迫力あるサラブレッドレースを堪能したり動物ふれあいコーナーで楽しんだり、盛りだくさんな1日となります。

塩尻の夏のイベントへの皆さんのお越しをお待ちしています。

問袋井市秘書広報課秘書係 ☎44-3103

環境の日

●6月5日は「環境の日」です

「環境の日」は、1972年6月5日からスウェーデンのストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。この日は「世界環境デー」と定められ、発足以来、国連の重要な行事の一つとなっています。実は、この年の12月に「世界環境デー」を提案したのは、日本とセネガルでした。

今年の「世界環境デー」のホスト国は、環境変動の影響を大きく受けているモンゴルで、世界共通のメインテーマは「考えて食べ節約し、食料廃棄を減らす」となっています。

日本では、6月の1か月間を「環境月間」とし、環境省や自治体などが毎年セミナーや展示会を開催しています。また、市役所1階市民ホールでも環境月間に合わせてパネル展などを行います。

「ご存知ですか? 環境」という言葉の意味

皆さんは「環境」という言葉を聞いて、何を思い浮かべるでしょうか?

環境の「環」という字には、「めぐって元の場所に戻る」という意味があります。また、「境」という字には、「一定の場所」という意味があります。

私たちは、一定のコミュニティの中で生活していますが、大地や空が途切れているわけではありません。私たちの生活に関わるエネルギーや水、廃棄物は、めぐりめぐって私たちのところに戻ってくるということを、「環境の日」を機会にいま一度考えてみましょう。



問環境政策課環境企画係 ☎44-3135

交通安全「シラム」

◆追突や出会い頭の交通事故に 気を付けましょう!

平成24年中に市内で発生した交通事故では、追突と出会い頭の事故が約7割を占めています。特に、出会い頭の事故では、農道など見通しの良い交差点で多く発生しています。

見通しの良い交差点では、次のことに気を付けましょう。

- ①交差点に近づいたら、減速しましょう
- ②交差点で車を確認したら、ゆずりあい運転を心掛けます

交通事故を防止するため、ドライバーや自転車利用者1人ひとりが交通ルールを遵守するとともに、ゆとりを持った運転を心掛けましょう。

交通事故のお悩みは 巡回交通事故相談をご利用ください

◇「交通事故を起こしてしまった」、「交通事故に遭ってしまった」…こんなときは、県の巡回交通事故相談(無料)を活用して、交通事故に関する不安を解消しましょう(事前にご予約ください)。

日 ①6月5日(水) ②10月2日(水) ③平成26年2月5日(水)

時 いずれも午前10時～午後3時

所 市役所3階303会議室

相談時間 1人当たり1時間

申込方法 電話で住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

問申市民協働課交通政策係 ☎44-3125

問市民協働課交通政策係 ☎44-3125

～育てたい、残したい、ふるさとの美しい川～

誇れるふるさとの川づくりプロジェクト

「誇れるふるさとの川づくりプロジェクト」は、平成23年度から始まり今年で3年目を迎えます。市内を流れる川の水質や水辺環境を改善・復元して、よりよい姿で未来の子どもたちへと美しい川をつないでいく取り組みです。 ①環境政策課環境企画係 ☎44-3135

平成24年度はこんな取り組みをしました

1 原野谷川クリーンウォーク

自然豊かな原野谷川の現状を知り、川をきれいにしておらうと、和橋から曙橋にかけて、クリーンウォークを開催しました。市民の皆さんや市内企業から多くの方々にご参加いただき、4.5kmコースと7.1kmコースの二手に分かれてごみ拾いを実施しました。

2 川の変遷をたどる旅

市南部を流れる前川から原野谷川の起点(掛川市黒俣)まで足を運びながら、原野谷川の地形やその流域の文化、人々の歴史を学びました。子どもたちは、普段と違った原野谷川の姿を学び、驚いた様子でした。

3 水辺環境学習会 ～川の楽校～

川の中に入つての体験活動を通して、川に親しみ、好きになつてもらう事業です。夏の日差しの中、子どもたちは川の生き物調べや力ヌー体験に夢中で、夏の原野谷川を満喫していました。

4 原野谷川八景フォトコンテスト

原野谷川を題材とした写真を募集し、市内外から204名の応募をいただきました。昨年11月4日に開催した「エコフェスタ2012」の中で表彰式を行い、入賞作品は同会場や市役所1階ロビーで展示を行いました。

5 プロジェクト報告会

平成24年度の「誇れるふるさとの川づくりプロジェクト」における活動の報告会を行い、「鶴見川流域の再生の取組」と題して、神奈川県で活動されている「鶴見川流域ネットワークキング」の平山氏を講師に招き、河川環境保全講演会を開催しました。



11月4日
フォトコンテスト表彰式



8月17日
川の楽校力ヌー体験



8月7日
原野谷川の歴史勉強会



6月23日
原野谷川クリーンウォーク

平成25年度 3年目の取り組み

- ▽調査分析…原野谷川とその支流で水質検査を実施し、経年で結果を比較分析するとともに、市民団体(市民環境ネットふくろい)と連携して、原野谷川やその流域の植生調査を行います。
- ▽ワークショップ…プロジェクトを広く周知するために活動の報告会を実施するとともに、川に生息する生物など川について知ってもらうために、市民と連携し、意見交換を行い原野谷川散策マップの作成作業を行います。
- ▽川に親しむ…未来を担う子どもたちに川に親しみを持ってもらうため、水辺環境学習会や変遷をたどる旅などを実施し、川に興味を持ち、歴史や現状を知る活動を継続します。

▽NEW!!生活排水対策活動…新たにモデル地区によるソフト面での水質改善の取り組み(水質改善チャレンジ月間)を実施します。その効果を検証するとともに、簡易浄化装置を設置し、直接的な水質浄化を図ります。また、この取り組みを市内全域へ広げていきます。

実施予定のイベント	実施時期
川の変遷をたどる旅	8月上旬
水辺環境学習会	8月中旬
原野谷川クリーンウォーク	10月
プロジェクト報告会	平成26年3月



子ども読書活動推進講演会

◇「絵本って、どうやってできるの？」 子どもたちが大好きな「わにわに」シリーズの作者が、わにわに誕生の秘話や絵本づくりへの思いなどを話します。

日時 7月31日(水) 午後1時30分～3時

場所 袋井南公民館ホール

演題 「お話が生まれるまで」 ～"わにわに"の誕生など～

内容 代表作「わにわに」シリーズ製作秘話や絵本の仕事をして思うことについて

講師 小風さち先生

対象 0歳～小学校低学年程度の子どもの持つ保護者、読み聞かせボランティアなど子どもに関わる活動に携わっている方、幼児教育関係者、子どもの読書活動推進に関心のある方

定員 120人(先着順)

参加料 無料

申込方法 電話または、ファクス、Eメールで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

申込受付 6月15日(土)～

◇託児あり(未就学児、先着15人まで。詳しくは、お問い合わせください)

☎☎ 浅羽図書館 ☎23-6801 FAX23-6802

✉ asabatosyokan@city.fukuroi.shizuoka.jp



催し

● 楽しく子育てしませんか？ 保育セミナー

日 6月21日(金)

時 午後2時30分～3時30分

所 中央子育て支援センター「カンガルーのぼっけ」

内容 歯の話、ミニコンサート、お面づくり、お菓子バイキング

対象 未就学児童と母親

◇参加無料。申し込みは不要です。直接、会場へお越しください。

◇事前に連絡いただければ、駐車場を用意します。

☎☎ 子育て支援実行委員会ちゅーりっぷ ☎44-8508

● 【協働まちづくり事業】歌って笑っていきいき塾

◇歌声喫茶風コンサートで楽しみましょう。

日時 6月30日(日) 午前10時～11時30分

場所 メロープラザ多機能ホール

内容 歌とパフォーマンス(山の口ザリア、恋のバカンス、高校三年生など)

対象 どなたでも

◇参加無料。申し込みは不要です。直接、会場へお越しください。

☎☎ NPO法人健康文化クラブ 代表 山鳥さん ☎23-8186

● 市陸上競技大会兼袋井マスターズ選手権大会 in ECOPE

日時 7月28日(日) 競技開始午前8時40分 雨天決行

場所 エコパスタジアム、投てき練習場

種目 50m、100m、200m、400m、800m、1,500m、3,000m、4×100mリレー、立幅跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、やり投

参加資格 県内在住・在勤・在学の小学生以上の健康な方

参加制限 1人2種目まで(リレーは除く)

参加料(1人1種目につき) ▽小学生…300円 ▽中学生…500円 ▽高校生…600円 ▽一般・マスターズ…1,000円 ▽リレー…1,200円/チーム

申込方法 市役所2階スポーツ推進課、市民体育館、袋井体育センター、メロープラザにある申込書に必要事項を記入のうえ、参加料を添えて、市スポーツ協会事務局(市民体育館内)へお申し込みください。

☎☎ 市スポーツ協会事務局(市民体育館内) ☎42-1920

● 農業体験サークル☆ アグリ de 婚活

◇芸術にふれながら婚活しませんか。

日 8月4日(日)

時 午前9時～午後4時

集合場所 袋井市役所北側駐車場

内容 市内野外彫刻・エンゼルパワースポット巡り、有名レストランでのランチ

対象 ▽男性…33歳～53歳の独身の方(市内在住・在勤の方を優先)

▽女性…居住地・勤務地を問わず、30歳～50歳の独身の方

定員 男女各20人(先着順)

※定員に満たない場合は、開催しないことがあります。

参加料(昼食代含む)

▽男性…4,000円 ▽女性…3,000円

申込方法 7月1日(月)までに、電話または、メールで住所、氏名、電話番号、性別、年齢をお申し込みください。

☎☎ あぐりい実行委員会事務局

☎070-5645-7357

✉ agry.369@gmail.com

http://agry.hamazo.tv/

mama+ 6月講座

**●「色で発見！自分の心と
子育てのヒント」**

◇色を活用して心も豊かにしましょう。

日 6月21日(金)

時 ▽講座…午前10時30分～11時30分
▽ランチ・座談会…午前11時30分～午後1時

所 袋井南公民館大会議室

講師 栗山恵さん(色彩診断士)

定員 20人(先着順)

受講料 1,000円(ランチ代含む)

申込方法 6月14日(金)

までに、電話または、Eメールで氏名、電話番号、お住まいの地区、託児(200円/人)希望の方はお子さんの氏名と年齢をお申し込みください。



問申mama+代表 坂本さん

☎090-7315-9173

㊚koko-yui@vc.tnc.ne.jp

**●地域元気いきいき講座
「楽しむ英語教室」**

◇料理・スポーツ・映画・歌などを通じて、生きた英語に親しみませんか。

日 6月22日(土)・29日(土)、7月6日(土)・13日(土)・20日(土)・27日(土)、8月3日(土) 全7回

※講師の都合により、日程が変更となる場合があります。

時 午後7時～9時

所 袋井西公民館会議室

講師 岩本賢治さん

対象 市内在住・在勤の方

定員 10人(先着順)

受講料 2,000円(テキスト代含む)

申込方法 電話または、ファクスで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

申込受付 6月15日(土) 午前9時～

持ち物 筆記用具

問申袋井西公民館 ☎・FAX43-3304

**●街角かがく倶楽部・袋井
「落下運動の世界」**

◇落下運動に関する実験を通して、ガリレオの落下法則の発見過程を追体験し、あなたもガリレオになってみませんか。

日 6月23日(日)

時 午後1時30分～4時30分

所 高南公民館

対象 小学5年生以上の方

定員 20人(先着順)

参加料 1,000円/人(家族内であれば、2人目からは半額)

申込方法 6月20日(木)までに、電話または、ファクス、Eメールで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

問申街角かがく倶楽部・袋井 名倉さん

☎090-3254-5480 FAX42-5947

㊚kasetu2010@gmail.com

●弓道教室を開催します

日 6月27日(木)～7月28日(日)の木・日曜日 全10回

時 ▽木曜日…午後7時～9時

▽日曜日…午前10時～正午

所 愛野公園弓道場

対象 10歳以上の方

定員 15人程度(先着順)

受講料 ▽中学生以下…3,000円

▽高校生以上…5,000円

(いずれも保険料を含む)

申込方法 電話または、ファクスで住所、氏名、年齢、電話番号をお申し込みください。

申込締切 6月22日(土)

事前説明会 6月23日(日)午前10時から、愛野公園弓道場で事前説明会を行います。

◇用具は、教室で用意します。

◇弓道経験者は、随時受け付けています。

問申市スポーツ協会弓道部

▽吉永さん…☎・FAX42-9570

▽高橋さん…☎・FAX44-2765



催し

●統合失調症家族教室

◇統合失調症の病気や関わり方について学び、回復への道と一緒に探しましょう。

日 7月11日(木)、8月5日(月)、9月9日(月)、10月7日(月)、11月11日(月)、12月9日(月) 全6回

時 午後1時30分～4時

所 磐田市総合健康福祉会館^{アイ}プラザ
2階生活訓練室(磐田市国府台57-7)

内容 精神科医・薬剤師による講話、当事者(家族)の方の話、座談会(グループワーク)、交流会など

対象 統合失調症の家族をお持ちで、全6回参加できる方

申込方法 6月28日(金)までに、電話で住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

問申しあわせ推進課障害者福祉係

☎44-3114



講座

**●市歴史文化館講座
「初級古文書講座」**

◇江戸時代に書かれた古文書の基礎を学び解読する講座です。

日 6月21日(金)・28日(金)、7月12日(金)・26日(金)、8月9日(金) 全5回

時 午後1時30分～3時30分

所 市歴史文化館

対象 全5回とも参加できる方

定員 16人(先着順・初参加者優先)

受講料 無料

申込方法 電話で氏名、電話番号をお申し込みください。

申込受付 6月14日(金)～

問申市歴史文化館 ☎23-9269

(土・日曜日休館)



● 狩猟免許試験予備講習会と狩猟免許試験

● 狩猟免許試験予備講習会

日時 7月15日(月・海の日) 午前9時50分～午後4時

場所 静岡労政会館ホール6階(静岡市葵区黒金町5-1)

内容 法令講義、鳥獣の知識と判別、網わなの知識と実技、模擬銃による点検・分解・操作など

定員 300人

受講料 7,000円(テキスト代、弁当代などを含む)

申込方法 下記連絡先まで、電話でお問い合わせください。

申込締切 6月28日(金)

☎(申)県西部猟友会事務局 ☎053-925-2201 FAX053-926-2192

● 狩猟免許試験

日時 8月25日(日) 午前9時開始

場所 中遠総合庁舎(磐田市見付3599-4)

免許の種類 網猟、わな猟、第1種銃猟、第2種銃猟 全4種

試験内容 知識・適正・技能試験

申請手数料 5,200円(法律により一部試験科目が免除されている方は、3,900円)

申込方法 下記連絡先まで、電話でお問い合わせください。

申込締切 6月24日(月)～7月26日(金)

☎(申)中遠農林事務所森林整備課 ☎37-2301



募集

● アマチュアバンドの出場者を募集します

◇「アマチュアバンドフェスティバル in メロープラザ」に出場するアマチュアバンドを募集します。

◇ジャズやロックなど、ジャンルは問いません。

開催日時 8月25日(日)午後1時30分～

場所 メロープラザ多機能ホール

対象 市内外で活動するアマチュアバンド

参加費 5,000円(音響機材費などは別途)

演奏時間 40分(準備・撤収を含む)

申込方法 6月25日(火)までに、電話または、ファクスでグループ名、代表者氏名、電話番号、ジャンル、活動場所をお申し込みください。

◇参加者多数の場合は、選考させていただきます。

☎(申)メロープラザ

☎30-4555 FAX23-8000

● 点訳奉仕員養成講座

◇点字で絵本を作りませんか。講座では、盲導犬利用者から直接盲導犬の役割も学べます。

日 7月9日(火)～9月3日(火)の毎週火曜日(8月13日(火)を除く) 全8回

時 午後7時～8時30分

所 総合センター3階A会議室

講師 点字サークル「つくしの会」

対象 市内在住または、在勤者で小学4年生以上の方

定員 10人(先着順)

参加料 無料

申込方法 電話または、ファクスで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

申込期間 6月10日(月)～28日(金)

☎(申)市社会福祉協議会

☎43-3020 FAX43-6305

● 地域元気いきいき講座「男の料理講座」

◇自宅で簡単にできる「家族に作ってあげたい」季節ごとのおいしいレシピを学んでみませんか。

日 7月4日(木)・18日(木)、8月1日(木)・22日(木)、9月5日(木)・19日(木)、10月3日(木)・17日(木) 全8回

時 午前9時～正午

所 浅羽西公民館調理実習室

講師 右田慶子さん

定員 12人(先着順)

受講料 6,000円(全8回分、材料費含む)

申込方法 電話または、ファクスで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

申込受付 6月15日(土)

持ち物 エプロン、三角ぎん、持ち帰り用の容器

☎(申)浅羽西公民館 ☎・FAX23-2364

● 看護師等再就業準備講習会

◇ナースセンターが、再就業のお手伝いをします。

日 7月1日(月)～3日(水)

時 午前9時～午後4時

所 聖隷浜松病院(浜松市中区住吉2-12-12)

内容 講義と簡単な実技で、看護の魅力、最近の看護の動向や基礎技術を学びます。

対象 現在、看護の仕事に就いていない看護職免許をお持ちの方

定員 20人(先着順)

受講料 無料(託児費の一部補助あり)

申込方法 所定の用紙で受け付けますので、電話または、ファクス、Eメールでご連絡ください。

申込期限 6月21日(金)

☎(申)県ナースセンター西部支所

☎・FAX053-454-4335

✉ hamamatu@nurse-center.net

(仮称)袋井市営墓地公園の名称を募集します

◇平成27年度の開園を目指し、三川地区大谷地内の「みつかわ夢の里建設事業地」跡地利用として、墓地と公園が一緒になった墓地公園整備の計画を進めています。市民の誰もがやすらぎを得ることのできる憩いの空間として、将来にわたり親しまれる公園となるよう、名称を募集します。

応募資格 市内在住の方(1人何点でも応募できます)

応募方法 はがきまたは、ファクス、Eメールで①公園の名称②名称の意味(理由)③応募者の住所④氏名⑤年齢(学年)⑥電話番号を記入して応募ください。

◇市内公共施設(市役所・支所・公民館・月見の里学遊館・市民体育館・風見の丘)にある募集チラシに必要事項を記入して、応募することもできます。

応募締切 6月28日(金) 消印有効

◇名称は、未発表のものに限ります。決定した名称の権利は、市に帰属します。

◇採用された名称を応募した方の中から抽選で商品券などを、また、応募した方全員の中から抽選で記念品(フッピーぬいぐるみ)を贈呈します。

㊚㊚環境政策課施設整備推進室 ☎44-3194 FAX44-3185
〒437-8666 袋井市役所環境政策課「市営墓地公園名称募集係」

㊚ kankyouty@city.fukuroi.shizuoka.jp



募集



はちまるにいまる
8020(80歳で20本以上の歯を保とう)コンクール

◇自慢の歯をお持ちの方の参加をお待ちしています。

◇審査で20本以上歯があった方は、表彰を予定しています。

審査日 6月21日(金)、7月5日(金)・12日(金)

受付時間 午後2時30分～3時

所 袋井保健センター

対象 昭和8年4月1日以前に生まれた方で、自分の歯が20本以上あると思う市内在住の方

◇かぶせてある歯でも構いませんが、ひどくぐらついている歯や歯根だけの歯は、本数に含めません。

申込方法 各審査日の前日までに、電話または、ファクスで住所、氏名、生年月日、電話番号、希望の審査日をお申し込みください。

㊚㊚健康づくり政策課健康支援1係 (袋井保健センター)

☎42-7275 FAX42-7276

読み聞かせボランティア講座 受講者募集

◇子どもと本を結びつける役割を担う「読み聞かせボランティア」の基礎を学ぶ講座です。

◇日ごろの読み聞かせボランティア活動の取り組みの中で、「もっと読み聞かせについて知りたい」と思っている方、活動に興味があって読み聞かせボランティアを「やってみたい」とお考えの方、一緒に勉強しませんか。

講座名	日時	会場	講師
①開講式、「袋井市子ども読書活動推進計画」と「子どもと本をつなげる図書館での取り組み」について	7月25日(木) 10:00~11:30	袋井図書館 2階視聴覚室	図書館職員
②絵本作家のお話を聞く、「子ども読書活動推進講演会」への参加	7月31日(水) 13:30~15:00	袋井南公民館 ホール	小風さち先生
③「現代の子育てをめぐる状況や子どもたちの状況」 「読み聞かせボランティアとしてできること」	9月12日(木) 10:00~11:30	浅羽図書館 2階視聴覚室	松本なお子先生
④絵本の選び方 ~読み聞かせの現場から~	10月3日(木) 10:00~11:30	袋井図書館 2階視聴覚室	小木野依津子先生
⑤読み聞かせの実際	12月5日(木) 10:00~11:30	袋井図書館 2階視聴覚室	図書館職員

対象 読み聞かせボランティアとして活動している方または、活動したいと思っ

定員 20人(先着順)

申込方法 袋井図書館窓口で直接または、電話、ファクスで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

申込受付 6月15日(土)~

㊚㊚袋井図書館 ☎42-5325 FAX45-0569



自治会回覧版に
広告を掲載しませんか

◇自治会の皆さんに回覧される「自治会回覧版」に、あなたのお店の広告を掲載しませんか。

広告スペース 1マス…縦45mm×横99mm

デザイン フルカラー印刷。掲載決定後、市指定業者と打ち合わせを行っていただきます。

広告期間 2年間

料金 85,000円/1マス(税込)

作成部数 3,500枚

募集件数 16件(申込多数の場合は、審査後に抽選)

申込資格 公序良俗に反しない企業・内容であること

申込方法 電話で企業名、担当者名、掲載内容、電話番号などをお申し込みください。

申込期間 6月3日(月)～28日(金)

◇掲載企業は、自治会連合会の審査を経て決定し、掲載位置は抽選により決定します。

◇詳しくは、お問い合わせください。

☎市自治会連合会事務局
(市民協働課協働推進室)

☎44-3107



姉妹都市「長野県塩尻市」
第2回市民訪問参加者募集

日 8月4日(日)

時 午前6時30分～午後7時30分

内容 高ボッチ高原観光草競馬大会の見学など

対象 市内在住の20歳以上の方
※平成22～25年度の姉妹都市・友好都市訪問に参加した方は、申込不可

定員 30人(申込多数の場合、抽選)

参加料 2,000円(昼食代など)

申込方法 往復はがきに参加する1人または、2人の住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、1人または、2人1組でお申し込みください。

◇申し込みは、1組1通に限ります。参加者を重複して申し込みした場合や記入漏れがあった場合は無効です。

申込締切 6月19日(水)必着

☎秘書広報課秘書係 ☎44-3103
〒437-8666 袋井市役所

事業者向け
「雇用支援セミナー」
参加者募集

日 6月27日(木)

時 午後1時30分～4時

所 サンライフ袋井1階軽運動室

テーマ 「採用力を強化しよう」～採用後の雇用ミスマッチをなくそう～

内容 自社で求める人材像の明確化、採用選考方法の設計、面接評価シート作成など

講師 紅林佳子さん(オフィス.K代表)

対象 市内で事業を営む方、企業の人事担当者ほか

定員 20人(先着順)

受講料 無料(要予約)

申込方法 6月20日(木)までに、電話または、ファクスで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

☎産業振興課商業労政係
☎44-3136 FAX44-3179

菜の花の刈り取り・種取り体験をしてみませんか

日時 6月29日(土) 午前9時～11時30分 ※雨天中止

場所 湊地内(詳しくは、お問い合わせください)

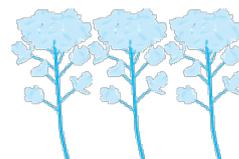
対象 菜の花サポーター、市内在住の方

申込方法 6月21日(金)までに、電話または、ファクス、Eメールで住所、氏名をお申し込みください。

持ち物 刈り取り用の鎌(お持ちの方)、軍手

☎環境政策課環境企画係 ☎44-3135 FAX44-3185

✉ kankyou@city.fukuroi.shizuoka.jp



メロープラザ「7月開講！メローカレッジ(入門編)」受講者募集

講座名	期間・回数	時間	受講料	講師	内容
①ふぁみりークッキング 親子で作る簡単なお菓子	7月6日(土)～ 12月7日(土) 全6回	9:30～ 12:00	9,000円 (材料費含む)	右田慶子さん (管理栄養士)	お菓子作りを通して、注ぐ・入れる・切る・混ぜる・飾るなどの「段取り」を考えたお手伝いの基礎を学びます。
②7月のスイーツ倶楽部 アナナスケーキ	7月21日(日) 全1回	9:30～ 12:00	2,000円 (材料費含む)	江川唯姫子さん	パイナップルをかわいらしく飾るバターケーキです。1人1ホールを持ち帰ります。

対象 どなたでも(①ふぁみりークッキングは、幼稚園児～小学生とその保護者)

定員 ①ふぁみりークッキングは12組、②7月のスイーツ倶楽部は12人(いずれも先着順)

申込方法 電話または、メロープラザ窓口で住所、氏名、電話番号、希望講座番号をお申し込みください。

申込受付 6月16日(日)午前9時～

◇希望者が少ない場合は、講座を開催しないことがあります。詳しい内容は、メロープラザホームページをご覧ください。

☎メロープラザ ☎30-4555(午前9時～午後10時、水曜日休館) <http://www.mellowplaza.com/>

● 無料電話相談 「女性の権利110番」

◇女性の権利に関することでお困りの方は、電話相談をご利用ください。

日 6月29日(土)

時 午前10時～午後4時

電話番号 **053-454-9871**(上記期間専用回線)

相談対象 離婚、育児、金銭問題、雇用・労働環境など、女性が生活する上で出会う法律問題

☎弁護士 小笠原里夏さん

☎053-454-5535

FAX053-454-5727

✉ r-ogasawara@mail.wbs.ne.jp

● 平成25年度看護学校等 進路説明・相談会

日時 6月22日(土) 午後1時～4時

場所 クリエイト浜松2階ホール(浜松市中区早馬町2-1)

内容 看護学校(大学・専門学校など)についての全体説明、県内の看護学校による個別面談

対象 高校生または、看護師資格の取得を考えている学生・社会人の方

定員 300人程度

◇参加無料。申し込みは不要です。直接、会場へお越しください。

☎県ナースセンター

☎054-202-1761

● 「長寿憩いの集い」 参加者募集

日 7月3日(水)

時 午前8時～午後6時(送迎時間含む)

行き先 豊川稲荷、三谷温泉

内容 参加者との交流、食事、観光

対象 市内在住で、1人暮らしの65歳以上の方

定員 125人(先着順)

参加料 1,000円(バス代、昼食代、保険料などを含む)

送迎バス乗降場所 ①山名公民館②三川公民館③JA籠盛センター(旧今井支所)④深見東公会堂東側⑤袋井北公民館⑥市役所⑦袋井東公民館⑧袋井西公民館⑨中央公民館⑩高南公民館⑪笠原公民館⑫浅羽北公民館⑬メロープラザ南側入口⑭浅羽西公民館⑮JA遠州中央浅羽支店⑯浅羽南公民館

申込方法 電話で住所、氏名、年齢、電話番号、希望するバス乗降場所をお申し込みください。

申込受付 6月10日(月)～

☎①市社会福祉協議会 ☎43-3020

春の叙勲・褒章受章 おめでとうございます



「声の広報」の皆さん

◇昭和53年から永年にわたり、市の広報紙などをカセットテープに朗読し、視覚に障害のある方へ情報を送る活動をしている「声の広報」の皆さんに「緑綬褒章」が贈られました。

☎秘書広報課秘書係 ☎44-3103



お知らせ



大場忠男さん

◇昭和27年に磐田郡三川村奉職以来、旧袋井市助役などを務め、永年にわたり地方自治の振興と袋井市の発展に貢献された大場忠男さん(川井中)に「瑞宝双光章」が贈られました。



相談

● 高次脳機能障害医療等 総合相談会

日 6月24日(月)、8月26日(月)、10月28日(月)、12月16日(月)、平成26年2月24日(月)

時 午後1時10分～5時

所 中遠総合庁舎(磐田市見付3599-4)

内容 高次脳機能障害(疑い)に関する医療、福祉などの総合相談

対象 高次脳機能障害(疑い)の方やその家族

申込方法 事前に電話で住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

☎①西部健康福祉センター障害福祉課 ☎37-2252

子育てサポートキャラバン「くるくる」が巡回中です

日	所	日	所
6月17日(月)	明和第二保育園(午後は休み)	6月24日(月)	春岡公会堂
6月18日(火)	袋井北公民館	6月25日(火)	今井公民館
6月19日(水)	三川公民館	6月26日(水)	袋井東公民館
6月20日(木)	宇刈いきいきセンター	6月27日(木)	高南公民館
6月21日(金)	浅羽東公民館	6月28日(金)	浅羽南公民館

☎…駐車場が少ないため、できるだけ徒歩や自転車でお越しください。

時 午前10時～午後4時 対象 0歳～就学前のお子さんとその保護者

☎子育てサポートキャラバン「くるくる」 ☎090-1565-3487



● 行政相談委員を 紹介します

- ◇行政相談委員は、総務大臣から委嘱された民間の有識者です。
- ◇国の仕事やその手続き、サービスについて、苦情や意見・要望、問い合わせなどの相談を受け、中立公正の立場で解決の促進を図ります。
- ◇相談は無料、電話や手紙で受け付けており、秘密は堅く守ります。

行政相談委員の皆さん(敬称略)

氏名	住所
高橋正則	袋井市鷺巣
小島 仁	袋井市湊
吉田千恵美	袋井市高尾

☎市民課市民サービス係 ☎44-3112
静岡行政事務所 ☎0570-090110

● 花いっぱいコンクール 入賞おめでとうございます

- ◇4月11日に花いっぱいコンクールの本審査を行いました。応募のあった47花壇のうち、事前審査を通過した25花壇を対象に行い、花壇のデザインや管理・生育状況、周囲との調和などを審査しました。
- ◇どの花壇も春の花が色鮮やかに咲き誇るとともに、それぞれの花壇にテーマがあり、管理している皆さんの熱い思いが伝わる花壇となりました。

◇各部門の最優秀賞は次の皆さんです。
地域団体の部 かやま花の会
学校・企業・施設の部 社会福祉法人
明和会 あきは寮
個人の部 池野彰宏さん(萱間)

☎建設課公園緑地係 ☎44-3165

● 市議会議長・副議長が 決まりました(敬称略)

- ◇5月市議会臨時会で、市議会議長と副議長が次のとおり就任しました。
議長 戸塚文彦 副議長 高木清隆



戸塚文彦



高木清隆

- ◇各常任委員会と議会運営委員会の正副委員長は次のとおりです(敬称略)。

委員会	委員長	副委員長
総務	田中克周	沼上賢次
民生文教	兼子春治	寺田 守
建設経済	村松 尚	山田貴子
議会運営	廣岡英一	秋田 稔

☎議会事務局議事調査係 ☎44-3143

● 母子家庭等医療費助成の申請はお済みですか

- ◇7月1日から、母子家庭等医療費助成の受給資格は、平成24年分所得税の状況で判定します。
- ◇平成24年6月以降に申請・更新手続きをされた方には、申請書類を郵送しますので、手続きをしてください。
- ◇昨年度に対象外となった方も、6月中に申請すれば、新たな所得税額により7月1日から対象となる場合があります(7月以降に申請し対象となった場合には、申請日の翌日受診分からの助成となりますので、ご注意ください)。
- ◇現在まで未申請の方でも対象となる場合がありますので、ご相談ください。

対象 20歳未満の児童を扶養している母子・父子家庭などで、所得税非課税の世帯(同居の扶養義務者も含む)

◇平成22年度税制改正による扶養控除見直し前の計算により、所得税額が0円になる場合も含まれます。

助成内容 医療機関などで受診した場合、保険診療の自己負担分について助成します(ただし、健康保険などが独自に付加する給付金、高額療養費、特定初診料、食事療養費などは除く)。

受付場所 市役所1階しあわせ推進課、支所1階市民サービス課(福祉担当)

受付日時 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

休日受付日時 6月16日(日)・23日(日) 午前8時30分～正午

◇休日受付日は、市役所1階しあわせ推進課でのみ受付します。

持ち物 印鑑、健康保険証(対象者全員のもの)、助成金振込先の分かるもの(通帳やキャッシュカードなど(ゆうちょ銀行の場合は、支店名・口座番号が記載された通帳))

◇平成25年1月2日以降に市外から転入された方は、1月1日現在に住所があった市区町村役場で、平成25年度所得・課税証明書を発行していただき添付してください。

☎☎しあわせ推進課家庭福祉係 ☎44-3184 市民サービス課市民サービス係 ☎23-9213

● 児童手当現況届の提出を お忘れなく

対象 児童手当を受給されている方

提出方法 児童手当現況届に必要事項を記入のうえ返信用封筒で返送するか、次の持ち物を持参し、受付場所に提出してください。

持ち物 児童手当現況届、印鑑、受給者本人(保護者)の健康保険証(国民健康保険の方は不要)

◇平成25年1月2日以降に市外から転入された方は、1月1日現在に住所があった市区町村役場で、平成25年度所得・課税証明書を発行していただき、添付してください。

受付場所 市役所1階しあわせ推進課、支所1階市民サービス課(福祉担当)

受付日時 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

休日受付日時 6月16日(日)・23日(日) 午前8時30分～正午

◇休日受付日は、市役所1階しあわせ推進課でのみ受付します。

提出期限 6月28日(金)

◇児童手当現況届は、6月中旬に郵送します。

☎☎しあわせ推進課家庭福祉係
☎44-3184

市民サービス課市民サービス係
☎23-9213

「歯周疾患検診」を行っています

期間 平成26年1月31日(土)まで
場所

医療機関名(地区)	電話番号
安間歯科医院(久能)	43-5432
いくかわ歯科医院(太田)	41-3400
おはら豊沢歯科医院(神長)	44-8800
小原歯科医院月見里診療所(上山梨)	30-1375
川瀬歯科医院(春岡)	49-2800
すずき歯科医院(高尾)	42-8400
たしろ歯科医院(高尾町)	42-4010
富田歯科(川井)	44-4578
西尾歯科医院(方丈)	43-5050
野末歯科医院(下山梨)	49-1110
まきの歯科クリニック(浅名)	23-0130
松浦歯科医院(田町)	43-8282
みどり歯科医院(堀越)	42-9910
嶺田歯科医院(松原)	23-3253
宮本歯科医院(旭町)	43-1931
山本歯科医院(栄町)	43-2725
吉田歯科(愛野東)	45-0308

対象 市内在住で、平成26年3月31日現在、40歳・50歳・60歳・70歳の方

料金 500円

受診方法 ▽40歳・50歳の方…受診票と案内文を送付します。 ▽60歳・70歳の方…袋井保健センターまで電話でお申し込みください。

問申健康づくり政策課検診推進係
(袋井保健センター) 〓42-7275

農薬危害防止運動強化月間

◇6月～8月は、農薬の使用が増える時期です。農薬のラベルを良く確認し適正に使用することで、安全・安心な農産物の生産と農薬使用者の安全確保、周辺環境の保全ができます。

運動実施期間 6月1日(土)～8月31日(土)

問申中遠農林事務所地域振興課
〓37-2277
県経済産業部農山村共生課
〓054-221-2626

胃がん・大腸がん・胸部検診(単独検診)が始まります

日 6月18日(火)～10月31日(木)
所 健康診断個人票と一緒に郵送する会場一覧表をご覧ください。

内容 ①胃がん検診…バリウムを使用した胃のレントゲン撮影 ②胃がんリスク検診…バリウム検査と併用して行う、胃がんになりやすい状態にあるかどうかを調べる血液検査(単独での受診不可) ③大腸がん検診…2日分の採便 ④胸部検診…胸部レントゲン撮影

対象 ①③④…市内在住で、平成26年3月31日現在、40歳以上の方
②…市内在住で、平成25年4月1日現在、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳の希望する方

◇申込者には、すでに受診票を送付してあります。新たに受診を希望する方は、ご連絡ください。

◇胃がんリスク検診は、検診当日に問診票をお渡しします。

問申健康づくり政策課検診推進係
(袋井保健センター) 〓42-7275

アカウミガメの卵の無断採取は犯罪です!

◇袋井市の海岸には、5月中旬～8月下旬にかけてアカウミガメが産卵のために上陸します。次の①～③のルールを理解し、みんなでアカウミガメを大切に守りましょう。

①許可を受けずにアカウミガメを捕獲したり、その卵を採取したりすることはできません。違反者には、懲役または罰金が科せられます。

※卵を守るために、自然保護団体が許可を受けて保護活動をしている場合もあります。

②卵の盗掘行為を見たときは、警察(110番)に通報しましょう。

③アカウミガメの産卵を見掛けたら、そっと見守ってあげましょう。

問申農政課農業振興係 〓44-3133

お知らせ

県介護支援専門員実務研修受講試験を行います

◇介護保険利用者から依頼を受け、居宅サービス計画などを作成する介護支援専門員(ケアマネジャー)の実務研修受講資格を得るための試験を行います。

◇受験には実務経験などが必要です。詳しくは、お問い合わせください。

試験案内の配布

配布期間 6月14日(金)～7月11日(木)

配布場所 市役所1階いきいき長寿課 介護保険係窓口、支所1階市民サービス課市民サービス係窓口

介護支援専門員実務研修受講試験

日時 10月13日(日) 午前10時～

場所 静岡県立大学ほか

申込方法 受験申込書を、県介護保険課へ簡易書留により郵送してお申し込みください。

申込期間 6月17日(月)～7月11日(木)当日消印有効

問申県介護保険課 〓054-221-3543

土砂災害防止月間です

◇梅雨の時期は、土砂災害が発生しやすくなっています。土砂災害に備えて、次の①～③の注意すべき点を家族で確認しておきましょう。

①大雨が発生したら、テレビやラジオの気象情報、土砂災害警戒情報に注意し、早めに避難しましょう。

※1時間に20mm以上または、降り始めてから100mm以上の雨が降ったら、土砂災害の危険が高まります。

②土石流が起こったら、土砂の流れる方向に対して直角に逃げましょう。

③普段から、家庭で避難場所や避難する道順を決めておきましょう。

問申建設課管理係 〓44-3130



● アスベスト除去に費用助成を行っています

◇建築物に使用されている吹き付けアスベストの除去に対し、補助金を交付します。

対象 市内にある民間建築物

対象経費・補助率 除去などに要する経費の3分の2以内で、1敷地120万円を限度

申込方法 市役所3階建築住宅課にある申込書に記入し、必要書類を添えて提出してください。

◇アスベスト含有調査に対する費用助成は、県で行っています。

☎ 建築住宅課建築指導係
☎44-3123

● 農地を宅地として利用する場合は許可が必要です

◇農地を駐車場や建物敷地などとして転用するには、農地法の許可が必要です。

◇無断で農地を転用した場合、個人では3年以下の懲役または、300万円以下の罰金などの罰則となり、農業委員会が無断転用を発見した場合は農地への現状回復などの是正指導を行います。



無断転用ダメ!
ストップザ違反転用

◇農地を転用する場合は、事前に農業委員会へご相談ください。

☎ 市農業委員会事務局(農政課農地利用係) ☎44-3167

編集後記

4月から広報広聴係の一員となり、日々、編集や取材で新鮮な毎日です●
広報の仕事を通して、新たな袋井市に出会えることを楽しみにしています●
取材など様々な場面で皆さんとお話し、袋井市の良さをフツピーとともに市内外へ発信●皆様に愛される広報員になれるよう頑張ります●どうぞよろしくお願いいたします「え」

● 6月15日(土)から、浅羽B&G海洋センターが夏季開館します

開館期間 6月15日(土)～9月1日(日)

休館日 毎週火曜日(7月20日(土)～8月25日(日)は、火曜日も開館します)

開館時間

日程	月～金曜日	土・日曜日、祝日
6月15日(土)～30日(日)	午後1時～5時	午前9時～午後5時
7月1日(月)～19日(金)	午前9時～午後5時	
7月20日(土)～8月25日(日)	午前9時～午後9時	
8月26日(月)～9月1日(日)	午前9時～午後5時	

利用料 ▽大人…200円/回 ▽中学生以下・60歳以上…100円/回

◇プールに入る方は、帽子を着用してください(帽子レンタル…30円/回)。

◇小学2年生以下のお子さんの利用は、保護者が一緒にプールに入ってください(保護者1人につき、小学2年生以下の子ども2人まで)。

無料開放日 ▽浅羽B&G海洋センター…6月15日(土)、7月15日(月・海の日)、8月18日(日)、9月1日(日) ▽袋井B&G海洋センター…7月15日(月・海の日)、8月18日(日) ▽袋井体育センター…8月16日(金)

◇袋井B&G海洋センターは、7月と8月は休まず開館します(通常は、第3月曜日休館)。

◇袋井体育センターは、7月20日(土)～8月31日(土)まで月曜日も開館します。

☎ 袋井体育センター ☎43-1790 浅羽B&G海洋センター ☎23-7790
袋井B&G海洋センター ☎43-1523 ホームページ <http://fukuroi-bg.jp/>

● 総合証明自動交付機 休止のお知らせ

休止日時 7月5日(金)午後6時～8日(月)午前8時30分

◇電算システムの更新作業を行うため、夜間や土・日曜日、祝日でも住民票や印鑑証明書などの証明書が取得できる「総合証明自動交付機」を休止させていただきます。

◇市民の皆さんにご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

☎ 市民課市民サービス係 ☎44-3112

● 市民課窓口の日曜開庁 業務休止のお知らせ

◇7月7日(日)に、住民基本台帳法改正に伴う電算システムの更新作業を行うため、日曜日に市役所1階市民課で実施している住民票や印鑑登録証明書発行などの窓口業務を休止させていただきます(パスポートの受け取りのみ可能です)。

◇7月8日(月)は、午後8時まで証明書発行の窓口業務を延長しますので、ご利用ください。

☎ 市民課市民サービス係 ☎44-3112

講習会の開催日・会場変更のお知らせ

◇お知らせふくろい4月15日号2ページでお知らせした「子どもの笑顔のために…親も幸せでしよう!!」講演会の開催日と会場が、一部変更となりました。

	変更前	変更後
開催日	5月25日(土)午後1時30分～	6月22日(土)午後1時30分～
会場	磐田市総合健康福祉会館 i プラザふれあい交流室	月見の里学遊館 集会室C

☎ 色彩心理診断士協会 神谷さん ☎86-3486 FAX86-3487

✉ info@npo-compas.com



子育て世代の 応援隊

0歳～18歳までをトータルサポートする

「子ども支援室」が新設されました！

子育てに関する相談窓口がひとつに

袋井市は、18歳未満の人口が2割程度を占める、県内でも若い市といわれています。自然も多く子育てしやすい本市ですが、時代やライフスタイルの変化に伴い、子育てに対する多様なニーズが高まっています。

そのような中、今年4月から、保健センター分室内に、「子ども支援室」すこやか子ども課所管¹が新設されました。

子ども支援室は、障害の有無にかかわらず、0歳～18歳のすべての子どもを対象にした相談窓口です。

2年前から「子ども支援チーム」として準備が進められ、教育・保健・福祉などを総合的に担当し、専門相談員らが支援や相談業務を行ってきました。

子ども支援室の主な活動は、子どもの発育に合わせて支援する、子ども支援プログラム²(図1参照)の運営と、子どもの相談・支援などです。1人の子どものとりまく関係部署(学校教育課・すこやか子ども課・しあわせ推進課・健康づくり政策課)が、組織の枠を越えてつながり、市民の子育てニーズに答えられる仕組みとなっています。

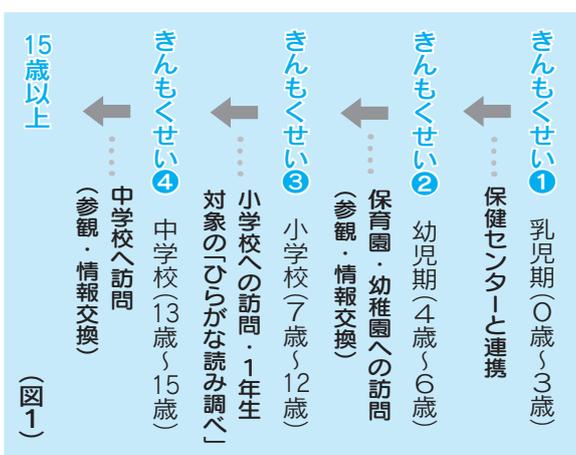
すべての子どもを対象にしている点、教育・保健・福祉などの分野が連携している点で、県内初の取り組みです。

「市民の皆さんに安心して子育てをしていただくことを一番に、チームで支援の輪をつなげていきます」と山本喜久次室長。子ども支援室には、現場経験の長いスタッフがそろい、安心して相談できる雰囲気があります。もし子育てでお悩みのある方は是非、相談してみませんか。

子ども支援プログラム

「きんもくせい」ってなあに？

「きんもくせい」は、お子さんの発育を確認し、支援するためのプログラムで、市の木「きんもくせい」と名付け、年齢ごとに進めます。



どんなことでも相談してください！ ～子ども支援室から～

今までは1人のお子さんに対して、行政の窓口が複数に分かれていたため、一貫した支援が受けにくいという課題がありました。子ども支援室は、関係各課や学校・専門機関などと連携し、1人ひとりに合った方法で支援を継続していきます。

子どもの成長・発達・学校生活や進路に至るまで、小さなことでも安心してご相談ください。お子さん自身からの相談も受け付けています。



子ども支援室
主任専門相談員 小林純代

保護者向け「子ども理解講座」を2013年11月18日(月)に月見の里学遊館・うさぎホールで行います。お子さんを通して希望をとりますので、是非、ご参加ください。

子ども支援室で 作ったかるた

かるた遊びをしながら、言葉に親しむことができます。



市民編集員がお伝えします

ふわふわ 保護者の交流や学習の会



ビスケットの会 親子でハイキングや 散策を楽しみます

キッズパーク もの作りを楽しむ教室



支援室では
こんなサポート活動も
しています！

小学生女子のお母さん

乳幼児健診で紹介され、定期的に相談しています。どうしていいかわからない時に相談できる場と人に出会い、子ども、社会との接点ができて落ち着いてきました。紹介されたリトミック教室は、5年続いていい居場所になっています。

期待 進路や支援学級のこと、親の会のことなどもっと情報がほしいです！

小学生男子のお母さん

友だちに聞いて相談しました。自分の子どもであってもわからないことが多く、接し方が分かると自分に余裕ができます。1人ひとりを見て子どもにとってやりやすい形を見つけてくれ、支えられています。学校も下校時までいて、友だちと帰って来られるようになりました。

期待 なくなると困ります。ぜひ継続を！



子ども支援室の皆さん

「相談してみてもよかったですよ！」



小学生男子のお母さん

保育園の先生の紹介で、子どものことを相談するように。男の子はこんなもの、と思っていたので頭の中は疑問だらけ。具体的なアドバイスで子どもの行動の意味や対応の仕方が分かってきてありがたかったです。「ビスケットの会」は、ほかの家族とのゆるいつながりが心地良く、外へ出るいいきっかけになりました。

期待 親子が集まる場所で、気軽な相談会などあればいいですね。

小学生男子のお母さん

健診に臆病になっていましたが、出会った保健師さんが話しやすく相談したのがきっかけでした。人とのつながりが苦手だった子が今は「友だち大好き」に。「キッズパーク」には小学2年生まで楽しく参加。貯金箱を作ったり墨で絵を描いたりしました。

期待 子どものことを分かってもらいながらスポーツができる場が欲しいです。

合い言葉は、

「にこにこ笑顔とあなたかみ言葉かけ！！」

ご相談のある方は、月～金曜日の午前9時～午後5時に子ども支援室へ直接お電話ください。

市民編集員のひとこと



甘い香りがするジャスミンの花。グリーンカーテンにもいいですね。

こせきゆうこ たにぐちみえ
小関裕子、谷口史恵

一緒。もろ共。代表的な遠州方言で、他地方の人には全く見当のつかない言葉かもしれない。

それ、
箱さらってきよ！

さら



きこなる「トバ
遠州弁

参考「遠州の方
言者」浅井昂著

子ども支援室 お問い合わせ先

☎・FAX 45-0601

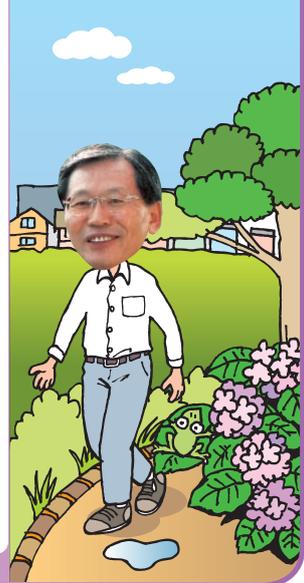
時間 午前9時～午後5時

場所 袋井市高尾754-11

保健センター分室内(2階)

※7月より、教育関係事務所(袋井市高尾783-4)内へ移転します。電話番号は変わりません。

散歩道



昨年末に、東京在住で凸版印刷株式会社会長の足立直樹さんから、「ふるさと納税」の活用で300万円が袋井市へ納められた。

住民税の納入先を自分で決めることができる制度として5年前につくられ、大都市に住んでいる人が自分のふるさとを納税先に選ぶことが多くなった。この制度は、「ふるさと納税」と呼ばれている。

袋井市ではこれまで、この制度によって市外に住む数人の方々から納税していただいているが、これほどの金額は初めてであった。

早速、足立さんに使いたい道の希望を伺い、出身の小・中学校の図書を購入することになった。

5月10日、袋井東小学校と袋井中学校の図書室で購入された本を見た後、感謝の集いで児童・生徒の代表から未来に向けての頼もしい誓いを聞いた足立さんは、たいへんうれしそうに笑顔を浮かべていた。

隣り合って育ち、同じ小・中学校を卒業した足立さんと私は、懐かしい校内を歩きながら子どものころの話をした。足立さんは、いつもラジオを聞きながら勉強していたので、その音が聞こえて

くると私の母が、「直樹さんが勉強を始めたよ」と言っていて暗にも勉強するよう促してくるのが嫌であったことを伝えた。

小学校のユーカリの木がすごく大きく感じたことや、中学校の運動場が梅雨の時期には何度も水でいっぱいになったことも、共通の思い出話であった。

袋井を離れて東京で活躍している方たちが集う「ふくろい東京交流会」が、今年度で3回目を迎える。

この会で知り合ったアーティストの2人が、ピアノと声楽のコンサートを見聞の里学遊館で開催したり、お茶の新たな海外展開を企画したりする

「ふるさと納税」

方もいて、「ふるさと納税」と同じような効果を袋井へもたらしてくれる場面が次第に増えてきている。

袋井に住んでいる私たちは、遠くから故郷を想っている方たちの期待に応えられるようなまちをつくっていくことが必要である。

そのリーダーとして、4月の市長選挙で大勢の市民の皆さんの支持をいただいで当選した私には、未来の袋井のために強い使命感を持って市政を担当する責任があると思っています。

●食推協からのコメント

トマトは、観賞用から食用として栽培されるようになりました。特徴のある風味は糖分の甘さとクエン酸とリンゴ酸のさわやかさにグルタミン酸のうまみが加わったものです。

サケのトマトサラダ

- 材料(5人分)
 - サケ(缶詰) 1缶
 - トマト 大3個 (100gくらいの場合、7個)
 - タマネギ 1/4個 (みじん切りで大きじ3程度)
 - レタス 100g
 - マヨネーズ 大さじ2~3
 - 塩・こしょう 少々
 - ソース(油、酢...大さじ1と1/2、パセリ、タマネギ...少々、塩・こしょう)
- 作り方
 - ①サケは缶から出して油分をきり、細かくほぐす。
 - ②トマトは湯むきをし、5mmの厚さにスライスする。2枚を1組にするので、切った順に1組ずつにしておく。
 - ③玉ねぎはソースの分も一緒にみじん切りにし、ふきんなどに包み、水でもんでから水分をしっかりきる。
 - ④①に③(ソースに使う分は別に残しておく)とマヨネーズを加え、塩・こしょうで味を調える
 - ⑤②の間に④を少しずつはさみ、食べやすく切ったレタスと一緒に盛り付ける。
 - ⑥ソースを混ぜ合わせて⑤にかける。



●栄養価 (1人分) エネルギー...157kcal / たんぱく質...4.7g / 脂質...11.5g / カルシウム...49mg / 鉄...0.5mg / ビタミンC...25mg / 食物繊維...2.0g / 塩分相当量...0.5g



毎月19日は「食育の日」



袋井市の木・花・鳥のイメージデザイン



市の木:キンモクセイ



市の花:コスモス



市の鳥:フクロウ

市の木・花・鳥それぞれの特徴を見やすくシンプルに表現し、「FUKUROI」の「F」を図案化しました。

表紙のことは



一緒に活動してみませんか?

昨年4月に発足した袋井市消防団女性消防隊は、現在11人で防火防災の啓発活動や消火器の使用訓練などに取り組んでいます。6~7月は、花火教室で保育所(園)・幼稚園を訪問します。

女性団員は、随時募集しています。また、女性消防隊の愛称も募集します。興味のある方は、ご連絡ください。

☎防災課防災対策係(消防団担当)

☎44-6092